

八丈海洋ニュース 号外版

平成19年 7月27日

東京都島しょ農林水産総合センター 八丈事業所

連絡先 Tel 04996-2-0209

2007年8～12月の海況の見通しについて

7月24～25日に「平成19年度第1回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報会議」が中央水産研究所において開催され、海況の現況と2007年8～12月の海況予測について、福島県～鹿児島県までの各都道府県水産試験研究機関及び関係機関により検討されました。その結果に基づいて、7月26日に水産庁より今後の見通しが発表されましたので、その概要をお知らせします。

【現況】：遠州灘沖を北緯33度以南まで離岸した黒潮は、御前崎沖で向き北東に変え、三宅島付近を通った後、房総沖を東北東へ流去しています(図1)。

【見通し】：黒潮は、現在遠州灘沖の離岸が徐々に大きくなり、N型流路からB型流路へ移行しました。今後、8～9月にはB型流路、10～12月にはC型流路となる見通しです。8月から蛇行の規模は徐々に大きくなり、期間中その規模が維持される模様です。このため、伊豆諸島南部海域の海面水温は、黒潮蛇行北上部の変動に伴って変化し、八丈島付近の沿岸水温も、B型流路時に「高め」(平年差+0.5～+1.5℃程度)、C型流路時に「低め」(平年差-0.5～-1.5℃程度)で推移する見込みです。

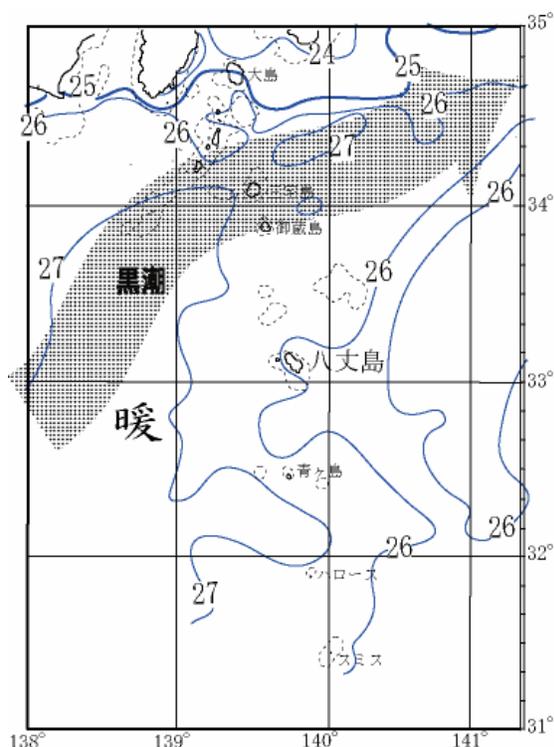


図1 2007年7月25日の黒潮流路(八丈海洋ニュースより)

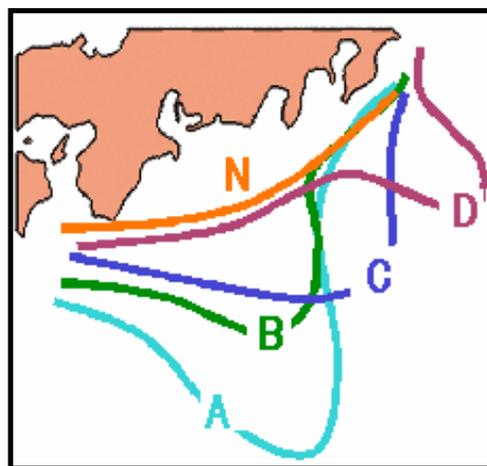


図2 黒潮流型
(海上保安庁ホームページより)